

東山地区まちづくり計画書 (案)

1 計画策定の目的と背景

少子高齢化の進展、市民ニーズの多様化等、社会情勢が大きく変化する中、地域住民が「住んでよかった」、「安心して暮らせる」、「地域に誇りと愛着が持てる」という地域にしていくためには、人と人とのつながりを大切にしながら、互いに支え合い、役立ち合って住民同士の絆を強めていく必要があります。そのためには、地域のことを一番よくわかっている地域住民が、自分たちの地域のことは自分たちで考え、良くしていこうという意識や行動が欠かせません。

私たちの住む東山地区が、活気のある住み良い地域として次世代に引き継いでいくために、住民同士が連携して東山地区のあるべき姿を描き、それに向かって行動していくための指標となる「東山地区まちづくり計画」をここに策定します。

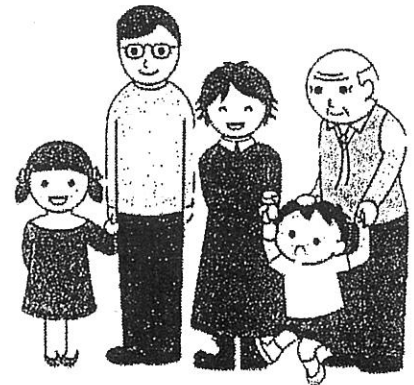
2 計画の概要

(1) 趣旨

地区の課題や理想の姿を地区住民全員が共有し、計画をもとに地域でできることを実践していくことで、地区への関心や連携が深まり、地域力の向上につながる。

(2) 分野

- ①交通安全・防災・防犯
- ②子育て・高齢者対策
- ③地域産業対策（地域資源の保全）
- ④環境美化



(3) 計画期間

令和3年度から令和7年度までの5年間

